【NSKワーナー健康経営戦略マップ】

FY2026～FY2028

健康課題

- 長期休業・療養を必要とする疾病の重症化・発症予防
- 婦人科・胃がん検診受診率向上
- 高年齢者への労働災害未然防止
- 喫煙に伴う健康障害の予防
- 睡眠時間確保・質向上による就業中の生産性向上
- メンタルヘルス不調の重症化・長期化・再発・発症防止

健康投資

からだの健康
- 定期健康診断
  二次健診の勧奨
  ハイリスク者への保健指導
- 健診事後全員面談
- 任意歯科健診・がん検診
  婦人科検診※健保とコラボ
- 食育・食堂の食環境整備

ヘルスリテラシー セルフケア
- 健康アプリ
  （運動・食事・生活習慣）
- 健康動画配信
  睡眠・更年期障害含む
- ウォーキングイベントの実施
- 健康チェック　※市協力
- 高年齢者体力測定
- 卒煙プログラム支援
  ※健保補助

こころの健康
- リラクゼーションマッサージ
- ストレスチェック
- メンタルヘルス研修
  セルフケア・階層別ラインケア・面談

職場の環境・働きやすさ・働きがい
- 集団分析結果報告会
- 1on1実施
- 柔軟な勤務制度
  適切な労働時間管理
  計画的な休暇取得推進
  仕事と治療の両立支援
  仕事と育児・仕事と介護両立支援
- 女性の健康講座の実施
  不妊治療休暇制度
- 家族向け健康冊子の配布

健康投資効果

取組状況に関する指標

- 要精密・要受診者の医療機関受診率
- 労災二次健康診断受診率
- 特定保健指導完了率
- ハイリスク者保健指導実施率
- 歯科健診・がん検診受診率
- スマートミール認証継続
- 食育イベント回数と参加者数
- 健康アプリ登録者数
- ウォーキング大会参加率
- 卒煙講習や禁煙プログラム参加数
- 高ストレス者医師面談実施率
- メンタルヘルス研修参加率
- 年次有給休暇使用率
  男性育児休業取得率
- 残業時間
  月40時間超残業者数

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

生活習慣の良化

- ヘルスリテラシーの高い従業員の割合向上
- 健康的な食生活の従業員割合向上
  ①朝食欠食率
  ②就寝前の2時間以内の食事
  ③間食・甘い飲み物の頻度
- 適正飲酒率の向上
- 生活習慣の改善意識の高い従業員の割合向上
- 運動習慣のある従業員等の割合の向上
  （①1回30分以上の運動を週2回以上実施者
  ②1日1時間以上の歩行等実施
- 喫煙率低減
- 十分な睡眠取得の従業員割合の向上
- 総合健康リスク値の良化
- 仕事満足度の向上

健康関連の最終的な目標指標

- 適正体重者の増加
  （BMI18.5～24.9）
- 定健有所見者率の低減（C・D・E判定）
- 特定保健指導対象者低減
- 重点ハイリスク対象者の低減
  Ⅱ度高血圧以上
  HbA1c7.0以上
- プレゼンティーイズムの低減
- 高ストレス者の低減
- メンタル休職率の低減
- 離職率の低減
- 労働災害の低減
- 安全文化の醸成

健康経営の浸透状況
健康経営の理解度

方針実現のための体制・環境
トップを最高責任者とした健康経営推進体制、社外の有識者や健保との連携、健康経営優良法人認定、労働安全衛生マネジメントシステム（ISO45001）の取得

サポート・組織的支援
ストレスチェックの上司の支援・同僚の支援の得点

健康風土の醸成

目標年度：2028年度

KGI

- アブセンティーイズムの低減
- プレゼンティーイズムの低減（プレゼンティーイズム問題なし60%）
- ワーク・エンゲイジメントと働きがいの向上

健康経営の目標

従業員とその家族の一人一人のこころの健康とからだの健康を支える職場環境づくり

経営方針 健康経営推進方針

企業理念・経営姿勢

人「Link to the Next」をスローガンに、革新的な技術で未来をつなぎます。
私たちは、卓越したサービス、高い業務効率と技術力を活かし、迅速かつ確かな価値をお客様に提供します。また、安全・品質・コンプライアンス・環境を重視し、社会的責任を果たすことで、持続可能な未来の創造に貢献します。お客様やステークホルダーとともに成長し、次世代へと続く架け橋を目指します。

健康マネージメント基本方針

従業員とその家族一人ひとりの心と体の健康は、会社の財産であるという認識に立ち、「こころの健康、「からだの健康」につながる活動を推進

不健康や疾病による生産性低下の防止
①企業の持続的な成長
②人材の採用・定着
③組織の活性化
④企業ブランドの向上
⑤企業理念の実現

目標年度：2036年
健康経営優良法人
ホワイト500認定

CONFIDENTIAL - NOT ENCRYPTED